



門高通信

～平成 29 年度第 8 号～

石川県立門前高等学校

〒927-2193 石川県輪島市門前町広岡 5 の 3

TEL:0768-42-1161 FAX:0768-42-0009

ホームページ:<http://www.ishikawa-c.ed.jp/~monzeh/>

メールアドレス:monzeh@m1.ishikawa-c.ed.jp



吹奏楽部の活動!

吹奏楽部が 11 月 3 日に輪島市文化祭あいの風、11 日に輪島分校文化祭と門前中学校文化祭に参加しました。

また、4 日には第 11 回中部日本管楽器個人・重奏コンテスト石川県大会個人の部においてトランペットの山下萌さん(門前中学校出身)、ピアノの西里実さん(門前中学校出身)が**金賞を受賞**しました。



上級学校・バス見学会、出張オープンキャンパス

10 月 20 日(金)、1 年生と 22H の生徒を対象に、上級学校・バス見学会がありました。

看護・福祉関係に興味のある生徒は、国際医療福祉専門学校と県立看護大学を、それ以外の生徒は金沢学院大学と国際ビジネス学院を、それぞれ見学しました。

学部・学科の説明や施設見学だけでなく、実演を見たり実際に体験したりといった場面もあり、上級学校についてより詳しく知ることができ、進路を考える上での参考になりました。

また、同日に 21H で出張オープンキャンパスがありました。5 限目は、英単語の部分部分に着目した効果的な英単語学習法について、6 限目は、プロジェクションマッピングなどのメディアテクノロジーについて講義して頂きました。

生徒の感想

22H 佐竹 陽南花(朝日中学校出身)(国際ビジネス学院)
校舎がきれいで生徒もフレンドリーな方がたくさんいて、とても楽しい学校だという印象を受けました。学校長が有名な美容師の方で、自分も教えていただきたいと感じました。

22H 徳木 春奈(門前中学校出身)(国際医療福祉専門学校)
初めて痰吸引をさせていただきました。思っていたより難しく、上手にできるようになるまでは時間がかかりそうでした。



試合結果

ソフトボール部	準決勝進出	
	シード校決定戦	門前 5 - 0 金沢西
バレーボール部	予選	門前 0 - 2 金沢北陵
	予選敗者復活戦	門前 0 - 2 寺井
バスケットボール部		門前 46 - 74 金沢錦丘
卓球部	団体戦	3 回戦出場
	個人戦	中本 3 回戦進出
		亀岡 2 回戦進出



新人大会!

11 月 9 日から 12 日にかけて新人大会が行われました。本校のソフトボール部、バレーボール部、バスケットボール部、卓球部が出場しました。多くの方からの応援、誠にありがとうございました。

マラソン大会

11月2日(木)に開催された校内マラソン大会では、きりっと澄んだ秋晴れの空の下、男子約8km、女子約4kmのコースを、参加者全員が颯爽と駆け抜けました。沿道から地域の方が送ってくださった声援も大きな力となり、それぞれが自分の持てる力を惜しみなく発揮できた大会となりました。



門前地区社会体育 大会ボランティア



門前高校野球部部長 新出 廣

恒例の社会体育大会が十一月十二日(日)門前東小学校の体育館にて開催されました。今年も野球部員が運営に携わることができて地域の皆さんに応援のご恩をお返しする機会となりました。凛々しくスタッフの一員として感謝の心で務めることができました。部員十一人のチームワークでスムーズに運営に協力できたことは収穫のひとつです。

「チャリティバザー」も開催され、販売にも貢献できました。バザーには特別支援輪島分校も加わり賑わいをみせました。

地域の皆さんに愛されている野球部であることを自覚しながら日々練習し活動しようと思いを確認した一日でした。

教育ウィーク

11月1日から7日まで、いしかわ教育ウィークにあわせて、門前高校でも学校公開が行われました。2日にはマラソン大会、6日には学校評価中間報告会も行われました。小中の先生方や、学校評議員の方が公開授業を参観して行かれました。来年もまた同日の日程で行われる予定ですので、保護者の方々もお忙しいとは思いますが、ぜひご参観下さい。

12月行事予定

- 2日 同窓会東海支部総会
- 5~8日 2学期期末考査
- 11日 PTA 常任理事会
- 11~13日 募金活動
- 12日 球技大会
- 11~15日 読書タイム
- 14日 そばづくり
- 18日 思春期講座、クリエイティブ人材育成事業
- 22日 終業式

九月に門前中の体育祭を参観させて頂いた際、当然のごとく百メートル徒競走が実施されていることに驚きました。真剣に前を向いて全力で走り切る生徒。そして、大声で声援を送る生徒。この地域では当たり前の光景でも、他の地域では中々見ることでできない光景になりました。多くの中学校では真剣に走る生徒が少なくなり、徒競走が成立しなくなったためにプログラムから削除されているのが実情です。

何事にも明るい笑顔で真剣に取り組む生徒を育てるこの門前の地域にある高校として、生徒、教職員ともに、もっともっと高みをめざすべきだと痛感させられた日々でした。頑張るぞ、門前高校。

十月十九日、門前中学校の研究発表会を参観しました。その研究発表会は、門前東小、門前西小の両小学校と門前中が連携した「学びの組織的実践推進事業」として実施されたものでした。

地域の学校が、一つのテーマを持ち、何度も協議し改善に改善を重ねて作りあげた地域が一体となった研究実践で、どの授業もそれぞれの発達段階に応じ、授業規律の確立した主体的で協働的で深い学びに繋がるものでした。どの教室においても目を輝かせ、堂々と自分の考えを発表し、他人の意見に真摯に耳を傾ける児童生徒の姿を見ることができました。

地域の教育力 校長 大窪 直二